



(こども版) としょかんだより No.286

2008年

2月号

わくわく本だな

富山市立図書館

今月のおすすめ



= 1・2年
= 3・4年
= 5・6年

- あたらしくはいった本の中から、おすすめの本をしょうかいします -

「初雪のふる日」(えほん) 安房 直子 / 作 偕成社



ある寒い日、女の子が道にかかれた石けりの輪^わを見つけ、ケン、ケン、パツととんでみました。ふと気がつく、前にもうしろも白うさぎがならんでとんでいます。これは雪をふらせるために、世界のはてまでつづいている雪うさぎの石けりの輪だったのです。

「ねこが一ぴきやってきた」

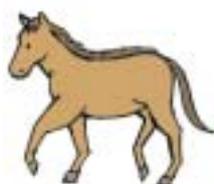
広瀬 寿子 / 作 国土社



すぐるくんの家にねこがふらりとやってきました。プーと名づけてかうことになりましたが、プーはぶきっちょのくせに負けずぎらいで、ときどき家に帰らない日もあります。ある日、家に帰ってきたプーの首に赤いリボンがむすばれていました。

とうかくようでん
「盗角妖伝」

広嶋 玲子 / 作 岩崎書店



せんごくじだい 戦国時代、身寄りのない少年源太^{げんた}は、乙音^{おとね}という名のさいころに命を助けられました。それ以来、源太にとって乙音は大事な相棒^{あいぼう}でしたが、怪しげな女^{あや}とのかけに負けて取られてしまいます。取り返そうとする源太の前に、真っ赤な髪^{かみ}の少年が現れました。

あたらしくはいった本

えほん

「ペーテルとペトラ」

アストリッド・リンドグレン / 作 岩波書店



グナルの教室^{きょうしつ}に、人形^{にんぎょう}くらいの小さいお客さんがたずねてきました。ペーテルとペトラのきょうだい^{きょうだい}です。先生はふたりに小さな机^{つくえ}やコートかけ^{ようい}を用意してくれました。夕方、公園^{こうえん}にスケートにでかけたグナルは、木の下に小人の家を見つけます。

ものがたり

「うちゅうでいちばん」

川北 亮司 / 作 岩崎書店



ちゅういちのお父さんは、りょうしで、いつも海のおばけウミンバの話をしてくれます。ウミンバは大きな体でふねにおそいかかってくるといいます。あらしの日、お父さんのふね^{ふね}が行方不明^{ゆくえふめい}になったと聞いたちゅういち、ウミンバのことを思い出しました。

ともだち だ～れだ？

おはなしの主人公^{しゅじんこう}あてクイズ

わたしはクリーニングやをしていて、なんでもわかったと言うのが口ぐせです。仕事^{しごと}中によく事件^{じけん}にまきこまれるけど、おかし^{おかし}を作って解決^{かいけつ}するの。

わたしは花やさんをしていて、すぐにこまったと言うのが口ぐせです。いつもうたをうたいながら楽しくりょうりをしているわ。

わたしたちが何てよばれているかあててね。



(こたえは、さいごのページにのってます)



ものがたり



「おまじないつかい」

なかがわ ちひろ / 作 理論社

ゆらのおかあさんは、忘れものをしない不思議なじゅもんをとなえたり、しゃっくりをとめるダンスをしたりします。友だちは魔女っぽいと言いますが、じつはおかあさんは“おまじないつかい”だったのです。

「パパとミッポの星の3号室」

田部 智子 / 作 岩崎書店

堀内美穂のあだ名はミッポ。今度パパと引っ越してきたマンションは階ごとに名前がついていて、ミッポたちの部屋は「星」の階の3号室です。ある日ミッポがエレベーターを降りると、目の前には星空が広がっていました。



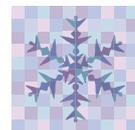
「ハリーとしわくちゃ団」

アラン・テンパーリー / 作 評論社



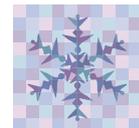
両親を亡くしたハリーは、親せきに引き取られることになりました。ハリーを待っていたのは、風変わりなふたりのおばあさんと、その仲間たち。みんな年寄りで、変わった特技を持っています。彼らには、ハリーにはいえない大きな秘密がありました。

ちしきの本

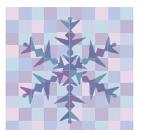


「しぜんにタッチ！ ゆきのかたち」

高橋健司 / 監修 ひさかたチャイルド



雪はいろいろな形に変化します。風にふかれて波のようなもようになったり、坂をころがってロールケーキのようになったりします。この本では、さまざまな雪のすがたをたくさん紹介しています。他にも、雪のけっしょうについて知ることができます。



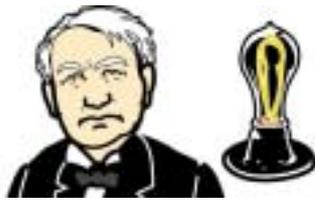
名作をよもう！

今月の1さつ



「^{かいてい に まんかいり}海底二万海里」J・ベルヌ / 作 福音館書店

1866年、海にクジラよりも大きなものが現れるという事件がおきた。正体をつきとめるために船に乗り込んだわたしは、なぞの物体におそわれ、海に落ちてしまう。救ってくれたのは、ノーチラス号。それは、地上の世界を憎むネモ艦長^{にく かんちょう}が作り上げた潜水艦だった。わたしは、決して逃げ出すことのできない海の中で、未知^{みち かい}の海底世界^{かいてい}を旅することとなった。



第9回 < トーマス・アルバ・エジソン >

生年月日 1847年2月11日

出身地 アメリカ

アメリカのオハイオ州に生まれたエジソンは、「発明王」とよばれています。小学校に3ヶ月行っただけですが、働きながら実験や工作を続け、数多くの発明や改良をおこないました。中でも安全で長持ちする白熱電灯^{はくねつでんとう}の実験の成功や、声や音を記録してそれを再生する機械「フォノグラフ」^{きろく さいせい}の発明が有名です。「電気アイロン」や「ガムテープ」もエジソンの発明品なんですよ。



クイズのこたえ

“わかったさん” “こまったさん” です。
わかったさんの「おかしシリーズ」と、
こまったさんの「おはなしりょうりきょう
しつ」はそれぞれ10巻まであります。
読んでみてね。(寺村輝夫 / 作 あかね書房)



< 編集・発行 >

富山市立図書館

富山市丸の内1丁目4-50

電話 076-432-7272